

インターネットによる農業技術開発ニーズ把握手法のフレーム

樽本祐助
（九州沖縄農業研究センター）

Yusuke TARUMOTO :
Grasping Needs on Agricultural Technique Research with Web based Questionnaire

農業経営や農業がおかれる状況は大きく変化している。

農業の外部では、WTO体制による輸入農産物の増加、価格支持政策の転換による農産物価格の低迷、農業における環境対策の重要性の高まり、消費者の安全性に対する意識の高まりなどがあげられる。また内部では、食料自給率の低下、農業労働力の高齢化、後継者不足、耕作放棄地の増加など多くの問題を抱えている。さらに、混住化の進展は、農村における合意形成の必要性を高めている。

こうした農業経営や農業をとりまく厳しい状況に対して、技術開発の面から貢献することが試験研究機関に求められる。しかし、先に示したような多様な問題を反映して、技術開発ニーズは多様化していると考えられる。そのため技術開発ニーズを、誰がどのような背景から求めているのかという個別ニーズとして把握することがより重要になっている。

そこで、個別のニーズを把握するための方法として、インターネットによるアンケートを作成した。この方法には、回答者がインターネットを利用できなければならぬため調査対象が限定されるという制約がある。しかし、個別のニーズ把握という点では有利であり、可能性を持つと考えた。

1. 方法

分析のためのシステムは、OSにLinux、データベースにはPostgreSQL、アンケート入力のためのインターフェイスはHTMLファイルに埋め込んで使えるスクリプト言語であるPHP（Hypertext Preprocessor）を用いた。

2. 仕様

アンケートを入力するページは第1図である。回答における負担軽減のため選択による質問を多くするとともに、必須入力項目として立場、性別、年齢、県名、市町村名、郵便番号、ニーズを選定した。これらの入力が必要であれば、再入力を促すようになっている。

さらに、郵便番号は、前半数字3桁、後半数字4桁であるかをチェックし、E-mailは何らかの入力があれば、@が含まれているかをチェックしている。

アンケートの結果は、データベースに蓄積される。さらに、データベースに蓄積されたニーズは、インターネットを通じて個人情報に配慮の上（個人名や詳細な住所などは除いて）、表示することが可能である。

このように蓄積された技術開発ニーズは、九州沖縄農業研究センターだけのものではなく、各県試験研究機関や普及部門などで広く利用可能である。

3. 今後の課題

蓄積されたデータは、アンケートの入力順に内容が表示されるようになっている。今後は、データの蓄積に応じて県別やキーワードなどによる検索機能を持たせる必要がある。

なお、この農業技術開発ニーズのホームページは、九州沖縄農業研究センターのホームページからリンクされている。

農業技術開発についての要望をお聞かせください

◎ これまであった要望の一覧

どのような立場からの要望ですか？ ※必ず選択してください	農家	<input type="checkbox"/> 主業農家	<input type="checkbox"/> 準主業農家	<input type="checkbox"/> 副業的農家
	JA	<input type="checkbox"/> 地域農協	<input type="checkbox"/> 専門農協	<input type="checkbox"/> 上部農協
	指導機関	<input type="checkbox"/> 普及センター	<input type="checkbox"/> 検査機関	
	行政	<input type="checkbox"/> 市町村	<input type="checkbox"/> 県庁	<input type="checkbox"/> 国
	農関連企業	<input type="checkbox"/> 資材関係	<input type="checkbox"/> 食品関係	<input type="checkbox"/> 流通関係
	研究開発	<input type="checkbox"/> 民間	<input type="checkbox"/> 大学	<input type="checkbox"/> 試験場
その他	<input type="checkbox"/> 消費者	<input type="checkbox"/> 農村住民	<input type="checkbox"/> マスコミ	<input type="checkbox"/> 教育関係
		<input type="checkbox"/> 福祉関係		

性別 女性 男性

年齢 20歳未満 20歳代 30歳代 40歳代
 50歳代 60歳代 70歳代 80歳以上

県名 福岡 佐賀 長崎 熊本 大分 宮崎 鹿児島 沖縄
 その他の県 ←県名を記入下さい

市町村名 ←例えば、西合志町

郵便番号 ←例えば、861-1102 × 半角数字を打ってください。

ニーズに対応するニーズを選択してください
※複数選択可

作物	<input type="checkbox"/> 稲作	<input type="checkbox"/> 麦作	<input type="checkbox"/> 雑穀	<input type="checkbox"/> いも類	<input type="checkbox"/> 豆類	<input type="checkbox"/> 工芸農作物
	<input type="checkbox"/> 施設野菜	<input type="checkbox"/> 露地野菜	<input type="checkbox"/> 果樹	<input type="checkbox"/> 花き	<input type="checkbox"/> 花木	<input type="checkbox"/> その他作物
畜産	<input type="checkbox"/> 酪農	<input type="checkbox"/> 肉用牛	<input type="checkbox"/> 養豚	<input type="checkbox"/> 養鶏	<input type="checkbox"/> その他畜産	<input type="checkbox"/> 養蚕
内容	<input type="checkbox"/> 新品種	<input type="checkbox"/> 栽培法	<input type="checkbox"/> 防除法	<input type="checkbox"/> 機械	<input type="checkbox"/> 資材	<input type="checkbox"/> 環境対策
	<input type="checkbox"/> 安全性	<input type="checkbox"/> 加工法	<input type="checkbox"/> 村づくり	<input type="checkbox"/> 担い手	<input type="checkbox"/> 省力化	<input type="checkbox"/> 低コスト

農業技術開発の要望を記入ください
※半角数字は使わないでください

よろしければ、メールアドレスとお名前を教えてください。
今後九州沖縄農業研究センターの情報提供を行うことや、ご指摘された要望に対する連絡方法として利用させていただきます。

ご協力ありがとうございました

お名前

E-mail

アンケートを送るボタンをクリック → 送信

第1図 アンケートの実行画面